



さくらネット

令和5年(2023年)1月27日

「私の主張」クラス発表会(1・2年生)



「私の主張」クラス発表会が1月14日(土)に開催されました。1年生、2年生の各クラスでは、静まりかえった教室の緊張感の中、司会の生徒の進行のもとで一人ひとりが自分の主張を発表しました。

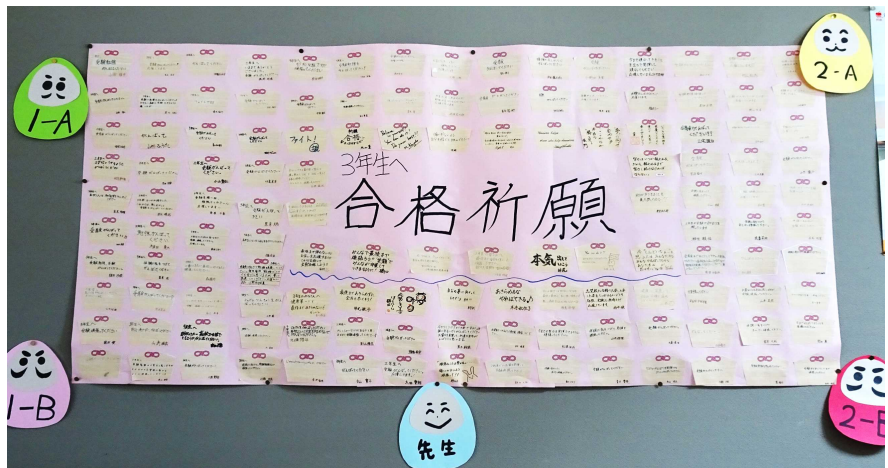
テーマは、「勉強」「読書」「部活動」「友達」「命の大切さ」「LGBTQ」「いじめ」「差別」「虐待」「環境」「税」「校則」「将来の夢」「平和」「礼儀」「思いやり」「努力」など多岐にわたっており、生徒たちが様々なことに関心をもって過ごしていることを改めて感じることができました。また、それぞれが選んだテーマについて真剣に考えたことが、発表の様子から伝わってきました。多くの人の前で自分の考えを伝えることは容易なことではありませんが、クラスで発表したこの経験が、今後様々な場所で生きてくることでしょう。頑張った皆さんの健闘を称えます。



各学年1名の代表生徒が、2月16日(木)に北房文化センターで開催される真庭地区発表会に参加します。代表生徒の発表が楽しみです。

～祈・合格！～

「合格祈願メッセージ」が校内に掲げられています。3年生の皆さんが、大切な受験の場でベストの力を発揮することができるよう、みんなで応援しています。私立入試は終わりましたが、また次の目標に向け、体調管理に気を付けて頑張ってください。



「夢現プロジェクト」発表会に参加(2年生)



1月18日(水)、勝山高校の「夢現プロジェクト」発表会が勝山文化センターで開催され、2年生が参加しました。勝山高校、久世中学校、落合中学校の発表を聴かせていただくとともに、本校からは「職場体験学習について」と「スマホサミットの取組について」をテーマに、2つのグループが取組の様子をまとめて発表しました。

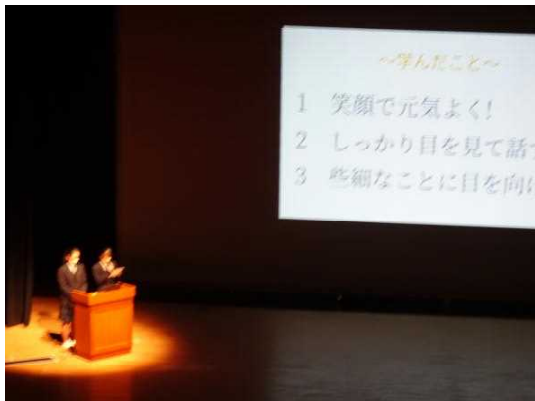
発表した5名の生徒は、短時間の練習で本番に臨むこととなりましたが、職場体験学習で学んだことや職場におけるSDGsの取組、スマホに関するアンケートや文化発表会での劇など生徒会の活動を簡潔にまとめ、堂々とした様子で発表しました。

勝山高校の発表では、「生分解性プラスチックの可能性」「笑顔がもたらす効果」「人口減少対策について」「VRと依存の関わり」など、自分の夢や興味・関心があることから課題を見つけて探求活動を行った12チームの研究結果が報告されました。高校生らしい専門的な研究や実践、動画を用いるなど工夫を凝らした発表など、先輩たちの充実した取組の様子を見せていただき、本校の生徒は大きな刺激を受けたようです。

また、発表会の最後に講評をしてくださった岡山大学大学院教育学研究科の宮本浩治准教授が、次のようなお話をしてくださいました。

探求の繰り返しの中で出会う人や仲間との繋がりを感じてほしい。自分と繋がっている人を発見し、コミュニケーションの力を知ることが大切。そして、そんな仲間がいることを誇りに思い、仲間に出会うことができている自分を幸せだと実感してほしい。コミュニティにおいて、笑顔のもたらす効果は大きい。笑顔で人との繋がりを変えていこう。

どのような活動も、目指すところは誰もが幸せに生きられる豊かな社会(コミュニティ、グループ、集団)をつくることです。これを機に、学校行事や生徒会活動において、生徒の主体的な活動がますます充実していくことを期待しています。



- 学んだこと
- 1 笑顔で元気よく!
 - 2 しっかり目を見て話
 - 3 些細なことに目を向

